

「大阪デジタルインフラ整備計画策定業務」の事業者選定の結果について

令和8年5月12日（火曜日）

大阪府では、「大阪デジタルインフラ整備計画策定業務」について、公募型プロポーザル方式により提案募集を行った結果、下記のとおり最優秀提案事業者（契約交渉の相手方）を選定しましたのでお知らせします。

記

1 業務名

大阪デジタルインフラ整備計画策定業務

2 最優秀提案事業者（契約候補者）

合同会社デロイト トーマツ

評価点 244点（300点満点） ※評価点は、委員3名の採点合計により決定

うち価格点15点（15点満点）、

提案金額36,000,000円（消費税及び地方消費税含む）

3 選定結果の概要

（1）提案事業者 5団体（申込順）

- 1 パシフィックコンサルタンツ株式会社 大阪本社
- 2 株式会社野村総合研究所
- 3 株式会社三菱総合研究所 関西オフィス
- 4 PwC共同事業体
- 5 合同会社デロイト トーマツ

（2）提案事業者 5団体（得点順）

- ・評価点 244点（うち価格点15点、提案金額36,000,000円）
- ・評価点 225.7点（うち価格点14.7点、提案金額36,456,640円）

- ・評価点 215点（うち価格点15点、提案金額36,300,000円）
- ・評価点 185.7点（うち価格点14.7点、提案金額36,520,000円）
- ・評価点 148.7点（うち価格点14.7点、提案金額36,520,000円）

（3）最優秀提案事業者の選定理由

最優秀提案事業者の提案は、国と大阪府市の政策方針を理解し、具体的な都市展開まで提案されており、合意形成のスピードアップと公平性の視点も評価できる。

（4）選定委員会委員（敬称略）

所属・職名等	委員名	選任理由
大阪大学 情報科学研究 科情報ネットワーク学専 攻 教授	山口 弘純	都市・地域のデジタル化と密接に関連する多数の研究プロジェクトを主導し、スマートシティや情報通信・情報ネットワーク、地域 IoT など、デジタルインフラに関わる広範な研究分野において高い知見を有するため
株式会社 E-DESIGN 代表、 大阪公立大学 都市計画 研究室 非常勤講師	忽那 裕樹	道路、河川の景観・環境デザインやまちづくりプロデュースを展開し、大阪における官民連携の公共空間マネジメントの実績が多数あり。多主体連携に知見を有し、大阪の都市課題や地域課題にも精通しているため
大阪弁護士会 (長野総合法律事務所)	崎原 卓	行政法や会社法等の知識を有しておられ、コンプライアンスの遵守ができるかといった法的な観点から提案内容を審査していただくため